

Well-being Innovation Forum (TOKYO)

弘前COI-NEXT: Well-beingイノベーションPJ最前線
グローバルWell-being共創社会の創造

2026 **10.2 FRI** 13:00-17:15 ネットワーキングパーティー
※会場受付開始 12:00~ [17:30-19:00]

一橋講堂・大ホール (千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター)

対象: 一般市民・学生・大学・企業・研究機関等 先着500名(会場参加)・2500名(オンライン参加)予定

弘前 COI-NEXT 拠点は、健康を基軸とした「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で well-being な地域共創社会の実現をめざす。これまでの COI 活動成果を基盤に、健康 (QOL) の本質的課題解決へ向けてさらに力強く挑戦し、STI for SDGs の理念のもと、地域から世界の健康づくり (SDGs) への貢献をめざす。新健康未来イノベーション戦略の実現に向け、未来の地域社会モデル、新産業創出等について第一線の産学官関係者が一大集結し、熱く議論する。

弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションフォーラム 2026

Program

※プログラム・登壇者は変更になる可能性があります。

- 開会挨拶 弘前大学長・福田眞作、青森県知事・宮下宗一郎、弘前市長・谷川政人 (15)
- 来賓挨拶 文部科学省・代表 (5) ※調整中
- 来賓挨拶 (国研) 科学技術振興機構 (JST)・代表 (5) ※調整中
- 基調講演 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 弘前大学副学長 (Well-being 戦略担当)・教授 / グローバル Well-being 総合研究所 副所長・村下公一 (20)
- 特別講演 1 東京大学 執行役・副学長 / 学術経営インテリジェンス室長 / 大学院工学系研究科 教授・坂田一郎氏 (15)
- 特別講演 2 キリンホールディングス株式会社 R&D 本部 キリン中央研究所 所長・赤塚秀貴氏 (15)
- ブレイクタイム (15)
- 特別企画 1 全世代アプローチ最前線: 弘前市 副市長 / 弘前大学 COI-NEXT PL 補佐・清野浩輝 (5) ※調整中
弘前大学生協学生委員会・深谷亜梨紗 (弘前大学理工学部 2年) (5)
- 特別企画 2 デジタルツイン戦略最前線: 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授・玉田嘉紀 (6)
京都大学大学院医学研究科 特定准教授/京都大学サテライト拠点長代理 (サイバー戦略 TL 代理)・内野詠一郎氏 (8)
東京大学 医科学研究所 教授 / 東京大学サテライト拠点長 (サイバー戦略 TSL)・井元清哉氏 (8)
東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 教授・平川晃弘氏 (6)
- 特別企画 3 データ連携(包括的RWD構築)最前線: 九州大学大学院医学研究院 教授・二宮利治氏 (8)
- 特別企画 4 経済循環モデル最前線 (SIB): DeSC ヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長・社会実装統括 (IL)・瀬川翔氏 (8)
花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート / 弘前大学 Well-being 社会実装本部長補佐 / COI-NEXT 社会実装副統括 (SIL)・桂木能久氏 (6)
慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授・五十嵐中氏 (8)
- 特別企画 5 社会実装戦略最前線: 花王 / 味の素 / 明治安田 / 資生堂 / 雪印メグミルク / マツダ / Rhelixa / コープ共済連・青森県生協連 / セントラルスポーツ (27) ※調整中
- 特別企画 6 Well-being 異分野融合型研究最前線: 弘前大学 グローバル Well-being 総合研究所 教授・前多隼人 (5)
弘前大学 人文社会科学部 講師・浜田美羽 (5)
弘前大学 教育学部 助教・松本恵美 (5)
- パネルDC MD: 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長・宮田満氏
MD: COI-NEXT 共創の場形成推進会議 委員 / 名古屋大学大学院医学系研究科 附属健康医療ライフデザイン統合研究教育センター 特任教授・水野正明氏
PL: 村下 PL・瀬川 SPL・桂木 SIL・廣田 SPL・中路最高顧問・五十嵐特任教授・弘前市・学生生協・資生堂・味の素・明治安田・コープ共済連・カゴメ・セントラルスポーツ (30+α)
- 閉会挨拶 弘前大学 理事 (研究担当)・副学長・東信行 (2)
- 交流会 ネットワーキングパーティー (交流会) (90)
- 併催企画 QOL 健診体験 (デモ)+ポスター展示 (弘大 COI-NEXT 概要・だし活レシピ等)

オンライン同時開催 参加無料
※ ネットワーキングパーティーは有料(四千元)です

健康基軸の「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で

高QOL & GNH未来社会実現をめざす

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

下記の URL または二次元バーコードから『事前参加登録サイト』にアクセスいただき申込をお願いいたします。聴講方法は『会場聴講（一橋講堂・大ホール）』または『オンライン聴講（Zoom）』からご選択可能です。



- ① マスクの着用は 個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断を基本とします。
- ② 「会場聴講（一橋講堂・大ホール）」を希望された方へもオンライン聴講用 URL をお送りさせていただいております。
- ③ フォーラム会場での受付開始時間は 12:00 からとなります。

「URL」「二次元バーコード」から『事前参加登録サイト』にアクセス
いただき お名前、メールアドレス等の情報入力をお願いします。
参加方法は『会場聴講（一橋講堂・大ホール）』、
『オンライン聴講（Zoom）』の選択が可能です。

事前参加登録サイト画面

名*	姓*
一郎	鈴木
メールアドレス*	
ichiro.suzuki@mail.com	
ふりがな（氏名）*	役職名*
すずき いちろう	
会社名・団体名*	TEL*
弘前大学	012-345-6789
都道府県*	都道府県*
COI	青森県

フォーラムへの参加方法*

☐ 会場聴講（一橋講堂・大ホール）先着500名
☐ オンライン聴講（Zoom）

事前参加登録はフォーラム開催当日も可能ですが、お時間にも余裕をもった登録をおすすめいたします。

登録 ボタンをクリックするとご登録されたメールアドレスに「登録完了メール」が届きます。会場聴講（一般講堂・大ホール）をご選択いただいた方にも「聴講用 URL」が記載されたメールが届きますが、当日は会場へ直接お越しください。オンライン聴講（Zoom）をご選択された方は開催当日にメールに記載された「聴講用 URL」をクリックしてオンラインにご参加ください。

登録完了メール画面

本メールは「弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションフォーラム 2026」へ
参加申込をいただいた方にお送りさせていただいております。

◆会場聴講（一橋講堂・大ホール）をご選択いただいた方は
会場へのお越しを心よりお待ちしております。

※当日会場にお越しいただけない場合は下記の聴講用 URL からでもご参加いただけます。

◆オンライン聴講（Zoom）の方は下記の聴講用 URL からのご参加を
心よりお待ちしております。

【オンライン聴講用 URL】
ここをクリックして参加
<https://us02web.zoom.us/j/>

フォーラム当日は講演開始 15 分前から聴講用 URL を
クリックし聴講画面に入ることができます。

オンライン聴講を選択された方は開催当日に「聴講用 URL」をクリックすると以下の画面が表示されます。

Zoom アプリをインストール済みの場合は「ミーティングを起動」

インストールしていない場合は「ブラウザから参加してください」をクリックしてご参加ください。オンライン聴講はパソコン、タブレット、スマートフォンいずれの端末からでも可能です。

ブラウザが表示しているダイアログのzoom.usを開くをクリックしてください
ダイアログが表示されない場合は、以下のミーティングを起動をクリックしてください

[ミーティングを起動](#)

Zoomクライアントをインストールしていないのですか？ [今すぐダウンロードする](#)

Zoomクライアントで問題が発生していますか？ [ブラウザから参加してください](#)

Zoom アプリのインストールが可能です。
スマートフォン・タブレットの場合はアプリインストール必須です。

▶ お問い合わせ先：弘前大学健康未来イノベーション研究機構 TEL：0172-39-5538 E-mail：coi_info@hirosaki-u.ac.jp
・映像視聴に関わる技術サポートは提供いたしません。聴講者のPCやネットワーク設定、Zoomのトラブル等により当日聴講いただけない場合、対応致しかねますので予めご了承ください。